



## D.I. 質問箱

Q22

特異的 IgE 抗体検査の中でよく似たアレルゲンがありますが、その違いについて説明してください。

A22

項目	原料	成分	備考
イヌ上皮	イヌの皮膚を削ったもの	ふけ成分 + 血漿蛋白	ふけ：イヌの主要アレルゲンが含まれている
イヌ皮膚	イヌのふけ	ふけ成分	血漿蛋白：マイナーアレルゲンで、動物間共通抗原性がある
ハウスダスト1	治療用エキス (ダリアラボ社製)	ダニ、動物のふけ、ゴキブリなど	両者の相関性は良好ですが、若干ハウスダスト1の方が陽性率は高いと報告されています。
ハウスダスト2	治療用エキス (ホリスター社製)	ダニ、動物のふけ、ゴキブリなど	
ダニ1	ヤケヒョウヒダニ	虫体全体	両方ともチリダニ類で高い相関性を有しています。
ダニ2	コナヒョウヒダニ	虫体全体	若干ヤケヒョウヒダニの方が陽性率は高いと報告されています。
黄色ブドウ球菌A	黄色ブドウ球菌A	毒素 (黄色ブドウ球菌エンテロトキシンA)	アトピー性皮膚炎の重症化に関与すると考えられています。
黄色ブドウ球菌B	黄色ブドウ球菌B	毒素 (黄色ブドウ球菌エンテロトキシンB)	陽性率に大きな差はありませんが、それぞれ独立して陽性となる例も存在します。

お問い合わせ：学術データインフォメーション (DI) まで  
0120-14-8734 (フリーダイヤル) / 082-247-4325 (ダイヤルイン)



## きやうぽーい

4月からの診療報酬改定に伴い、検体検査の保険点数も大幅な引下げが実施されることになりました。新執行部のもと検査センター職員一丸となってこの苦境を乗り越えようと思っております。

今年の検査センターの目標は「心のこもった対応」です。医療機関様はもちろんのこと、職員間、来館者に対しても職員一人一人が誠意を持って対応することを心がけております。当検査センター広報誌である『検査センターだより』や学術的トピックスを掲載しております『インフォメーション』を通じて、より身近な先生方の検査センターとしてご利用いただければ幸いです。

松本 道雄

広報委員

松本 道雄 / 藤本 誠 / 伊丸 直樹 / 中村 賢作 / 渡川 美弥子 / 初岡 博